

記入例

令和〇年度 就学援助費受給申請書 【新規 継続】

(提出年月日) 令和〇年〇月〇日

(宛先) 軽米町教育委員会

就学援助費の支給を受けたいので、以下の6点に同意の上、申請します。

1. 軽米町教育委員会が就学援助認定事務のために関係機関の台帳の閲覧または照会を行うこと。
2. 軽米町教育委員会から別途書類等の提出を求められた場合は速やかに応じること。
3. 申請書の記載内容に変更が生じた場合は軽米町教育委員会へ速やかに申し出ること。
4. 転出入があった場合、該当の自治体に就学援助費に係る必要な情報を提供及び収集すること。
5. 就学援助費の過払いが生じた場合は、軽米町教育委員会が必要と認める場合に返還すること。

必ず申請者本人が自署してください。押印は必要ありません。

固定電話・携帯電話のどちらでも構いませんが、なるべく日中に連絡のつきやすい番号を記入してください。申請書の内容の確認等で連絡する場合があります。

申請者氏名	申請者住所	申請者連絡先
軽米 太郎	軽米町大字 軽米 1-2-3 軽米住宅101号	090-1234-5678

2. 申請の対象となる児童生徒 ※学校名・学年は4月以降のものを記入してください

児童生徒氏名	申請者との続柄	生年月日	学校名	学年
軽米 花子	子	平成〇年〇月〇日	軽米町立軽米中学校	1年
軽米 次郎	子	平成△年△月△日	軽米町立軽米小学校	3年
	成年			年
	成年			年
	成年			年

別世帯であっても同居している親族(祖父母、叔父叔母、兄弟等)については全員分記載してください。

新年度(4月)以降の学校名、学年を記載してください。

3. 世帯員の状況 ※小中学生を除く同一生計の家族全員を記入してください

氏名	申請者との続柄	生年月日	年齢	勤務先・職業・学校学年	収入の有無
軽米 太郎	本人(申請者)	大昭〇年〇月〇日	43歳	〇〇商事	有・無
軽米 春子	妻	大昭△年△月△日	42歳	販売員(パート)	有・無
軽米 夏子	子	大昭□年□月□日	16歳	軽米高校2年	有・無
軽米 秋子	母	大昭◇年◇月◇日	70歳	無職	有・無
		年 月 日	歳		有・無
		年 月 日	歳		有・無

ゆうちょ銀行への振り込みを希望する場合は、店名は漢数字三文字、口座番号は振込用口座番号7桁を記載してください。

4. 振込希望口座 ※必ず申請者本人名義の口座にしてください

金融機関名	ゆうちょ銀行	支店名	八三八	口座番号(右詰め)	(普通) 1 2 3 4 5 6 7
口座名義人(カナ)	カルマイタロウ				

口座名義人は申請者と同一であること。

5. 就学援助を申請する理由 ※該当する個所の口にチェック(✓)をしてください

- 本年または前年中に生活保護を停止又は廃止された
- 世帯員全員の市町村民税が非課税である
- 児童扶養手当を受給している
- 町民税を減免されている
- 国民年金保険料を減免されている
- 国民健康保険料を減免されている
- 個人事業税を減免されている
- 固定資産税を減免されている
- 感染症の蔓延や天災等の影響で前年度よりも収入が大幅に減少した
- その他

(上記で「その他」を選んだ場合は、援助を必要とする理由を詳しく記載してください)

就学援助を必要とする理由について、収入状況や生活状況を具体的に記載してください。
・失業中で収入がなく生活が苦しい ・離婚して経済状況が厳しい ・転職により生活が不安定になった
・不景気の影響で収入が減った ・持病の治療費で生活が苦しい ・扶養親族が多く生活が苦しい 等
※理由の内容によって、内容を確認できる書類等の提出を求める場合があります。
※「生活が苦しいから」というような簡単な書き方は避けてなるべく詳しく記入してください。

6. 住居状況 ※該当する個所の口にチェック(✓)をしてください

月額の家賃を記載してください。なお、住宅ローンは含みませんので注意してください。	<input checked="" type="checkbox"/> 借家(家賃を記載してください: 月額 → 85,000円)
--	---